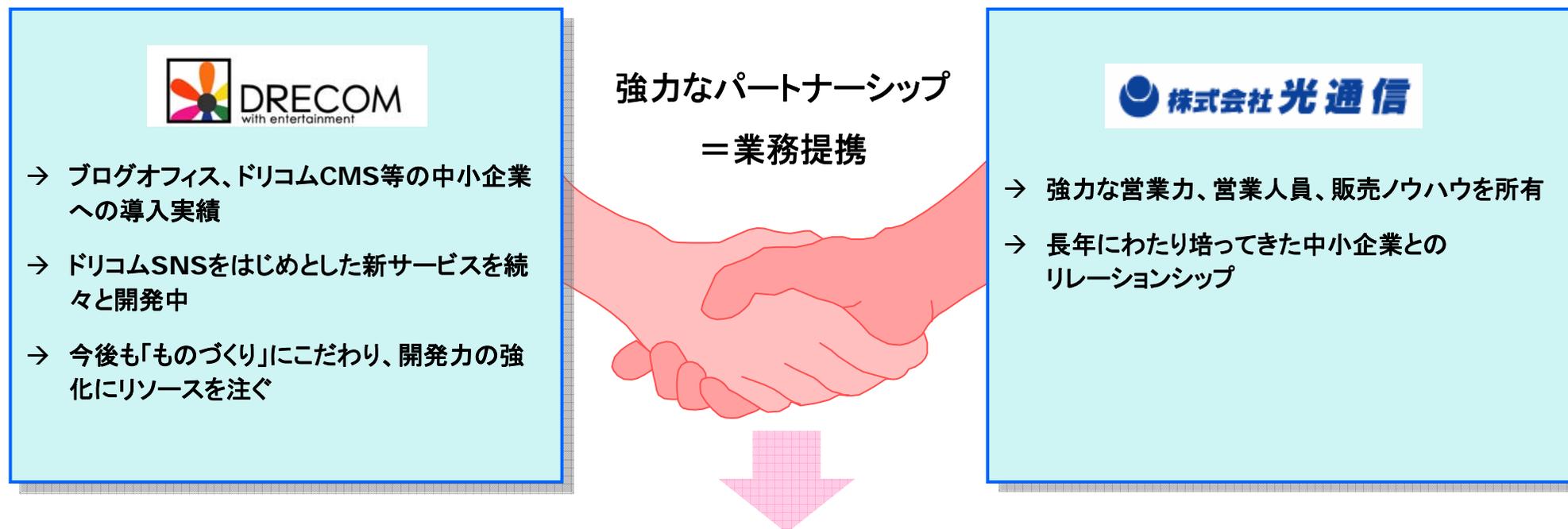


株式会社光通信との業務提携 及び子会社異動について

2006年11月20日
株式会社ドリコム

業務提携 概要



より良いインターネットサービスを開発し、より多くの中小企業に提供できる体制をドリコム・光通信グループで構築する。

提携第一弾として、

光通信グループ「インクリーズ社」の株式60.0%をドリコムが譲受け連結子会社化。
ドリコムCMS等の中小企業向け商材の拡販を行う。

業務提携 ドリコム、光通信グループ両社の役割



ドリコムの役割

- ドリコムCMSをはじめとする、中小企業向けインターネットサービスの提供

ドリコムのメリット

- 光通信グループの営業ノウハウ、営業マンを活用し、自社商材の拡販が期待できる。
- これまでどおり「インターネットのものづくり企業」として新サービスの開発に経営リソースを集中できる。



光通信グループの役割

- 営業ノウハウ、営業人員の提供
- 既存中小企業顧客へのクロスセル

光通信グループのメリット

- 中小企業向け商材(とくにweb2.0ソリューション)の確保が期待できる。
- 中小企業向けストック型ビジネスの充実が図れる。
- 既存顧客の営業メニューの充実、顧客単価の向上が期待できる。



業務提携第一弾 株式会社インクリーズ(仮称)概要

会社設立時

(株)インクリーズ (12月1日設立)

- ・ 代表取締役 亀井好範(光通信グループ)
- ・ 所在地 東京都豊島区
- ・ 主な事業の内容 訪問販売事業
- ・ 従業員数 27名
- ・ 資本の額 90百万円
- ・ 発行済株式数 1,800株
- ・ 大株主 (株)ベストパートナー100%

弊社株式譲受後

(株)インクリーズ(仮称) (12月中)

- ・ 代表取締役 廣瀬敏正
(ドリコム取締役)
- ・ 役員構成
ドリコム指名：
代表取締役1名、
取締役2名、監査役1名

光通信指名：
取締役2名、監査役1名
- ・ 所在地 未定
- ・ 主な事業の内容 訪問販売事業
- ・ 従業員数 未定
- ・ 資本の額 90百万円
- ・ 発行済株式数 1,800株
- ・ 大株主 (株)ドリコム60%
(株)ベストパートナー40%

業務提携第一弾 株式会社インクリーズ(仮称)役割

1. ドリコムCMSなどの拡販

ドリコムにて開発した中小企業向けインターネットサービスを拡販する。

→ドリコムはブログシステムやブログオフィス等の高単価サービスをプル型で販売

→インクリーズはドリコムCMS等の拡販サービスをプッシュ型営業にて販売

2. 新規商品開発のテストマーケティング

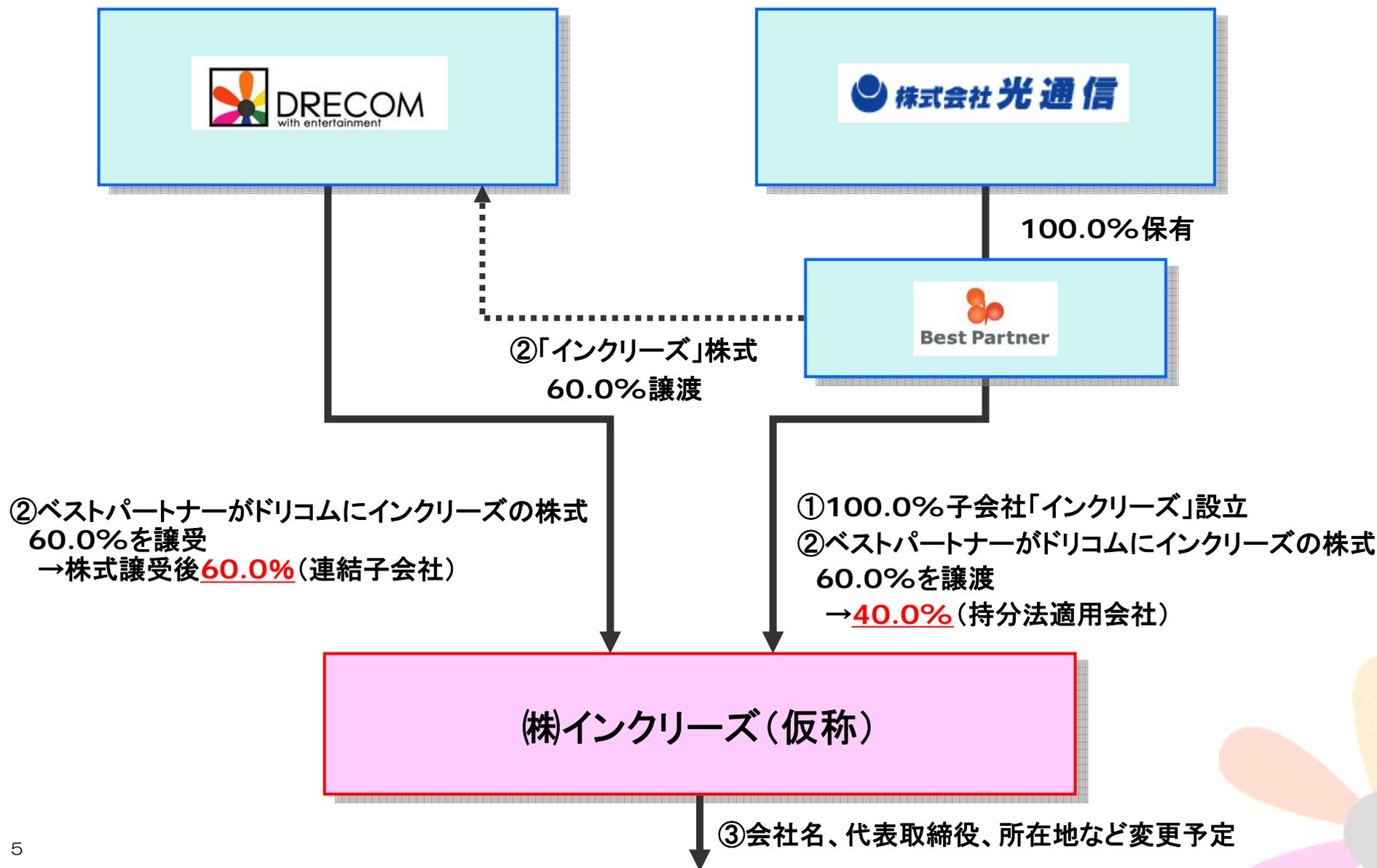
新規開発したドリコム商品のテストマーケティングを行い、商品開発の成功率を上げていく。

• ドリコム、光通信グループ連携のハブ機能

光通信グループの販売網を利用しドリコム商品を販売していく際のハブ機能を果たす。

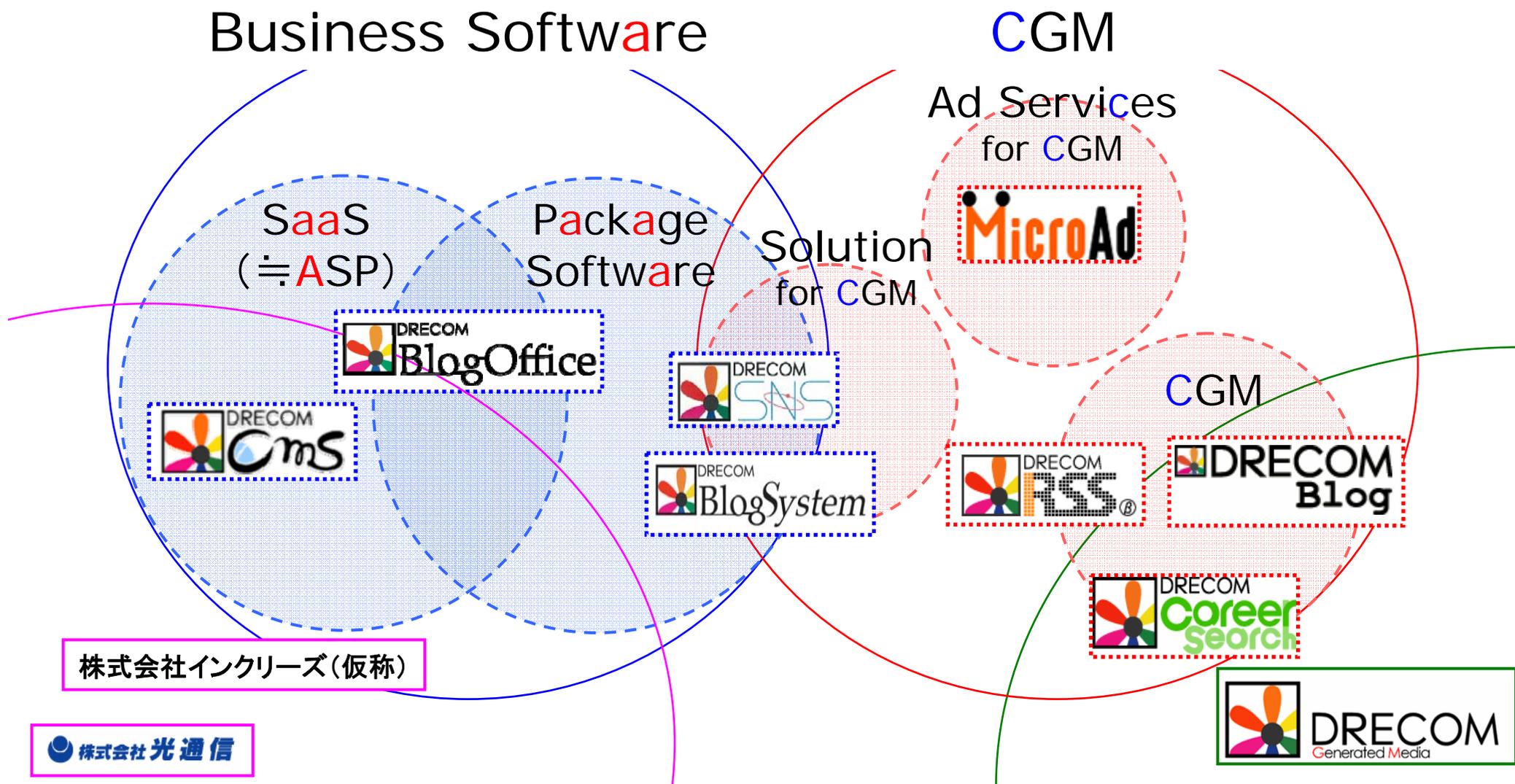


業務提携第一弾 株式譲渡のスキーム



ドリコムグループ事業構成図

株式会社インクリーズ(仮称)は、ドリコムCMSを始めとしたドリコムの中小企業向け商材の拡販を行う。





本資料に記載いたしました認識、戦略、計画などのうち、見通しは、歴史的事実ではなく、不確実な要素を含んでおります。

実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。

なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。